

# みやざき 県議会の動き

No.92

8

2023

令和5年8月1日発行  
宮崎県議会広報紙／年6回偶数月発行



6月定例会

## 就任挨拶

本県は、従来から抱えております人口減少、少子高齢化によって生じる様々な問題や、約3年にわたったコロナの影響、原油・資材価格の高騰などにより、未だ厳しい環境におかれています。

このような中、県議会におきましては、行政に対する監視・評価や、積極的な政策提言を行い、均衡ある県勢の発展と総合的な地域づくりを目指して、多様な取組を進めているところであります。

今後とも、県民の皆様の声を広くお聞きしながら、本県の恵まれた資源を最大限活かし、生き生きと安全に安心して暮らしていける環境整備に向け尽力してまいりますので、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



議長  
はますな まもる  
濱砂 守  
宮崎県議会自由民主党  
西都市・西米良村選出

本県におきましては、地域の活性化をはじめ、人口減少問題への対応、コロナ禍からの社会経済活動の回復への対応、福祉・医療の充実への対応など、様々な課題に直面しております。

県議会としても、執行部が前例主義にとらわれず、新しいものを次々と生み出していくことに挑戦できるよう、提案、チェック、フォローなどを行いながら、県勢発展のため積極的に取り組んでまいります。

また、濱砂議長をしっかりと支えながら、円滑な議会運営に努め、新時代に対応した豊かな県民生活が実現するよう開かれた県政を目指してまいりますので、今後とも、変わらぬご支援、お力添えをよろしくお願いいたします。



副議長  
ひだか ひろゆき  
日高 博之  
宮崎県議会自由民主党  
日向市選出

## 6月定例会の概要

6月定例会は、6月9日から6月28日までの20日間にわたって開催され、17名の議員が一般質問に臨み、県政全般の幅広い分野にわたり活発な議論が展開されたほか、常任委員会及び特別委員会が開かれ、付託された議案の審査や所管事項の調査などが行われました。

この結果、知事提出議案については、「令和5年度宮崎県一般会計補正予算(第2号)」など29件の議案を原案のとおり可決(同意又は承認)しました。

議員発議案については、「畜産の経営安定及び飼料自給率の向上に関する意見書」など5件を原案のとおり可決しました。

### 可決(同意)された主な知事提出議案

- 令和5年度宮崎県一般会計補正予算(第2号)
- 宮崎県認定こども園の認定基準に関する条例の一部を改正する条例
- 宮崎県高齢者、障がい者等の移動等の円滑化の促進に係る信号機等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 宮崎県総合計画の変更について
- 副知事の選任の同意について

### 可決された議員発議案

- 畜産の経営安定及び飼料自給率の向上に関する意見書
- 持続可能な水田農業の確立と食料の安全保障に関する意見書
- 特別支援教育のさらなる拡充を求める意見書
- 地方財政の充実・強化を求める意見書
- 森林整備を一層推進するため、森林の多い地域への森林環境譲与税の配分を高めるよう譲与基準の見直しを求める意見書

# 一般質問

各議員の主な質問と答弁の要旨を紹介します。  
(質問順に掲載しています)  
一般質問の様子は、県議会ホームページの議会中継(録画)でご覧いただけます。



さかぐち ひろみ  
坂口 博美  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
児湯郡選出

## 本県における今後の少子化施策について

**問** 本県の少子化の現状と、国の少子化対策を踏まえ、今後、県として重要視すべき施策を伺いたい。

**答** 福祉保健部長 出産や子育て支援など、ライフステージに応じた切れ目のない支援を強化するとともに、出逢い・結婚を県民運動として、応援する取組に力を入れたい。

また、市町村と連携しながら、地域の実情に応じたきめ細かな施策の展開を図りたい。



まへやま ともみ  
前屋 敷恵美  
議員  
日本共産党宮崎県議会議員団  
宮崎市選出

## マイナ保険証による紙の保険証廃止について

**問** マイナ保険証を巡り、別人の医療情報がひもづけられた事例が全国で多発。治療や投薬を誤れば命にかかわる大事故に。健康保険証とマイナンバーの一体化は事実上の強制となる。「紙の保険証廃止」の中止を求めよ。

**答** 知事 マイナ保険証を持たない方にも、従来どおり必要な医療を受けていただけるよう、資格確認書の確実な交付に取り組んでまいりたい。



やすだ こうせい  
安田 厚生  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
東臼杵郡選出

## 河川パートナーシップ事業について

**問** 河川パートナーシップ事業の活動団体は高齢化が進み体力的にも厳しく、燃料費等の高騰により経費負担も強いられている。報奨金の見直し等を求める声があるが、県の考えは。

**答** 県土整備部長 活動団体に対して、作業時間や燃料費などの実態調査を行い、設定金額の検討を行う。また、自走式草刈機も、利用状況や活動団体の意見等を踏まえ、配備されていない土木事務所への配備を検討する。



にしむら けんじ  
西村 賢  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
日向市選出

## 県内一律の子育て支援について

**問** 税収が高い自治体やふるさと納税で成功している自治体は、子育て政策の充実に注力している。このままでは、子育てサービスの地域差が生じる。せめて本県内では、同じ支援が受けられるべきと考えるが、知事の考えは。

**答** 知事 財政力によって地域間格差が生じることは望ましくない。引き続き、市町村の声にも耳を傾けながら、安心して出産し、子育てできる環境づくりを進めてまいりたい。



くろいわ やすお  
黒岩 保雄  
議員  
緑風会  
日南市選出

## 選ばれる県づくりについて

**問** 様々な分野で日本一を目指す姿勢が重要と考えるが、知事の意気込みを伺いたい。

**答** 知事 世界が急速な変化に直面する中、本県も重要な転換点を迎えている。このため、新アクションプランでは将来の人口安定化やデジタル化などに取り組むほか、「子ども・若者」など3つの分野で、日本一に挑戦するプロジェクトを立ち上げた。夢や希望を実感できる新たな宮崎づくりに全力で取り組む。



かわそえ ひろし  
川添 博  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
宮崎市選出

## 子どもの貧困対策について

**問** ひとり親家庭や子どもたちが、夢を諦めることなく実現できる社会になるために様々な活動を行っている民間団体への支援が重要と考えるが、知事の認識について伺いたい。

**答** 知事 個々の家庭に寄り添った細やかな支援をされている民間団体の役割は大変重要である。本年度から、子ども食堂やフードバンク、学習支援など、子どもの貧困対策の活動を支援する新規事業に取り組んでいく。



ふくだ しんいち  
福田 新一  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
北諸県郡選出

## 宮崎牛の生産、育成の課題対策について

**問** 高騰する配合飼料の輸入依存度の低減に向け、どのような取組を行っているか伺いたい。

**答** 農政水産部長 これまでの自給飼料の安定確保に向けた取組に加え、本年度から「地域連携による資源利用拡大推進事業」を実施する。畜産農家と耕種農家で構成するコンソーシアムに対して、飼料用米等の保管庫や粉砕機等の整備を支援するなど、飼料用米や稲わら等の更なる生産・利用拡大を図っていく。



やまうち  
山内 いつとく  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
都城市選出

## ボランティアポイント制度の取組について

**問** 人材の確保のため、県内で幅広く使えるポイント制度の取組について伺いたい。

**答** 総合政策部長 ボランティア活動の関心を高めるきっかけとして効果があると期待され、まちづくり活動や介護支援ボランティア活動への参加の促進を目的に取組が進められている。県としては、県内外の優良事例について情報提供を行うなど、市町村と連携してボランティアの活動促進に取り組むたい。



しもおき あつし  
下沖 篤史  
議員  
新生会  
小林市・西諸県郡選出

## 妊娠・出産の選択肢を広げるための取組について

**問** 予防医療と妊娠・出産の選択肢を広げるため、「卵子凍結」を支援している自治体がある。本県も、不妊症に関係なく卵子・精子の凍結保存を支援することはできないか。

**答** 福祉保健部長 現在、保険診療として実施する卵子・精子の凍結保存には、不妊症の診断が要件となっている。県では、若年がん患者等に対する妊孕性温存治療法への一部補助を行っており、引き続き利用促進に努める。



くどう たかひさ  
工藤 隆久  
議員  
公明党宮崎県議団  
延岡市選出

### 障がい者の短期入所施設について

**問**障がい者の短期入所施設について、どのように周知をしているのか

**答**福祉保健部長 障がいの種別等によって受入可能な施設が異なることから、県内16か所にある基幹相談支援センターや、昨年7月に開設した医療的ケア児支援センターの相談窓口において施設の案内を行っている。今後とも、さらなる情報の周知を図り、身近な地域でサービスが受けられるよう支援していく。



やまぐち としよむ  
山口 俊樹  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
宮崎市選出

### 宮崎港分譲地について

**問**平成5年から分譲を開始し、約30年経った現在でも、全体の3割にあたる5万㎡が売れ残っている状況とのことだが、早期売却に向けて、今後どのように取り組んでいくか、伺いたい。

**答**県土整備部長 引き続き、セミナーなどで県内外の企業にセールスを行うとともに、既に進出されている企業等の意見も参考にしながら、営業戦略について改めて検討していく。



わかばやし りこ  
脇谷のりこ  
議員  
親和会  
宮崎市選出

### 新東京ビルの学生寮について

**問**入寮の要件や、女子の受入れにどのような配慮がなされるかなどについて伺いたい。

**答**総務部長 令和9年度からの受入れを予定しており、入寮の資格や寮費等は、保護者の経済的負担軽減等を踏まえ検討を進めてまいりたい。また、トイレ、バス付きの個室や男女別の洗濯室とするほか、寮監室を設け、セキュリティを確保するなど、女子学生が安心して生活できる環境を整備してまいりたい。



さとう まさひろ  
佐藤 雅洋  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
西臼杵郡選出

### 高千穂峡遊歩道の復旧状況と整備について

**問**本年8月の「レッドブル・クリフダイビング・ワールドシリーズ2023」開催が決定している高千穂峡について、昨年の台風第14号で被害を受けた遊歩道の復旧状況と今後の整備は。

**答**環境森林部長 昨年度中に流木の撤去と一部区間の手摺り再設置を完了。国から必要な予算措置を得て、今年度は残りの区間の手摺り再設置と災害に強い遊歩道にするための嵩上げ工事を進め、早期復旧に取り組んでいる。



いわき たつや  
岩切 達哉  
議員  
県民連合立憲  
宮崎市選出

### 保育士配置増に向けた支援について

**問**県として、保育士配置基準を上回る配置増を行う市町村への支援はなされているか。

**答**福祉保健部長 保育士を配置基準以上に配置した場合など、国の制度を利用した加算措置に対する市町村への支援を行っているが、県独自の支援は行っていない。国では、保育士配置基準を改善する検討が進められており、こうした動向を注視するとともに、国に対して配置基準の改善を要望してまいりたい。



ふみ やすゆき  
二見 康之  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
都城市選出

### 骨髄提供推進事業の今後のあり方について

**問**骨髄提供推進事業の今後のあり方について伺いたい。

**答**福祉保健部次長 ドナーへの助成制度を検討中の市町村に、制度導入を要請していくとともに、県内の事業所、高等教育機関等に対し、ドナー休暇制度や公欠制度導入の働きかけを積極的に行いたい。また、他県の効果的な取組について、実務者会議の場で充分情報共有を行い、検討を進めてまいりたい。



いむら みつお  
今村 光雄  
議員  
公明党宮崎県議団  
都城市選出

### アフターコロナにおける高齢者施設について

**問**新型コロナ5類移行後も、なお、感染対策に取り組んでいる高齢者施設職員等に対する知事の所感は。

**答**知事 介護を必要とする高齢者の命と生活を守るため尽力されていることに改めて感謝申し上げたい。県としても誇りを持って職務に励んでいる施設職員や関係者をしっかりと支えていけるよう、引き続き、施設における感染対策への支援に取り組んでいきたい。



まつもと てつや  
松本 哲也  
議員  
県民連合立憲  
延岡市選出

### マダニの感染症の対策について

**問**マダニの感染症(SFTS\*)の県内の研究体制と感染予防の取組について伺いたい。

**答**福祉保健部次長 本県のSFTS発生状況は平成25年から累計103件で全国1位。宮崎大学において早期診断や予後改善に向けた研究に取り組んでいるが、治療法が確立されていないSFTS対策では、マダニに咬まれないことが最も重要であり、県ではホームページ等を通じて広く注意喚起を行っている。\*重症熱性血小板減少症候群

### お金のかからない政治の実現にご理解を!

政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ったり、有権者が政治家に寄附を求めることは、公職選挙法により、禁止されています。例えば、

●地域のスポーツ大会やお祭りへの寄附、飲食物の差入れなど、各種行事に金品を贈ること

●中元、歳暮、花輪、生花、祝儀などを贈ること は禁止されています。

また、暑中見舞いなどのあいさつ状を出すことも、禁止(自筆による返信を除く)されています。

さらに、宮崎県議会では、

○上記行為を選挙区外でも行わない

○選挙区内外を問わず、祝電・弔電を打たない

○贈らない、求めない、受け取らないの「三ない運動」を遵守する

ことを申し合わせ、お金のかからない政治の実現を目指しています。



県民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



県議会HP



県議会HP  
キッズページ



県議会公式  
facebook

### 令和5年9月定例会

9月定例会は、9月8日(金)から10月11日(水)までの日程で開催される予定です。

## 常任委員会

議案などを効率よく専門的に審査するために、県の部局を分野ごとに分けて設置しており、付託された議案や請願などを審査するほか、年間を通じて所管する行政施策について調査等を行います。

### 総務政策常任委員会

委員長 山下 寿 委員 川添 博 濱砂 守 二見 康之  
副委員長 福田 新一 坂本 康郎 岩切 達哉 脇谷 のりこ

### 厚生常任委員会

委員長 重松 幸次郎 委員 坂口 博美 武田 浩一 日高 博之  
副委員長 山口 俊樹 山下 博三 永山 敏郎 下沖 篤史

### 商工建設常任委員会

委員長 佐藤 雅洋 委員 荒神 稔 後藤 哲朗 外山 衛  
副委員長 工藤 隆久 中野 一則 函師 博規 内田 理佐

### 環境農林水産常任委員会

委員長 安田 厚生 委員 野崎 幸士 日高 利夫 本田 利弘  
副委員長 松本 哲也 丸山 裕次郎 今村 光雄 黒岩 保雄

### 文教警察企業常任委員会

委員長 山内 佳菜子 委員 西村 賢 日高 陽一 前屋敷 恵美  
副委員長 山内 いつとく 齊藤 了介 井本 英雄

### 議会運営委員会

委員長 野崎 幸士 委員 武田 浩一 日高 陽一 二見 康之  
副委員長 荒神 稔 今村 光雄 坂本 康郎 山内 佳菜子

## 特別委員会

県政の重要課題のうち特定の事項について、その解決に向けた提言を行うため、決定された調査事項や活動計画などに基づき、県の関係部局及び関係団体等からの説明の聴取や現地調査等を行います。

### 防災減災・県土強靱化 対策特別委員会

防災減災及び県土強靱化対策に関する調査活動を行います。

委員長 坂本 康郎 副委員長 荒神 稔  
委員 後藤 哲郎 佐藤 雅洋  
武田 浩一 安田 厚生  
山口 俊樹 山下 博三  
工藤 隆久 松本 哲也  
函師 博規 内田 理佐

### 人口減少・地域活性化 対策特別委員会

人口減少及び地域活性化対策に関する調査活動を行います。

委員長 川添 博 副委員長 本田 利弘  
委員 坂口 博美 日高 陽一  
福田 新一 丸山 裕次郎  
今村 光雄 山内 佳菜子  
前屋敷 恵美 黒岩 保雄  
下沖 篤史

### 宮崎再生 対策特別委員会

コロナ禍、物価高・原油高からの宮崎再生に関する調査活動を行います。

委員長 日高 利夫 副委員長 永山 敏郎  
委員 外山 衛 中野 一則  
野崎 幸士 二見 康之  
山内 いつとく 山下 寿  
重松 幸次郎 脇谷 のりこ  
齊藤 了介

### 監査委員

監査委員は、4名のうち2名が県議会議員から選任されており、年間を通じて、県の機関の監査を行います。

西村 賢 議員 岩切 達哉 議員

### 各種行政審議会委員

開発事業特別資金審議会委員  
感染症対策審議会委員  
都市計画審議会委員

次の審議会委員の一部は、県議会議員の中から、知事が委嘱しています。

山口 俊樹 議員 今村 光雄 議員  
山内 いつとく 議員  
荒神 稔 議員 本田 利弘 議員  
松本 哲也 議員 黒岩 保雄 議員

## 県議会の会派

現在、県議会には11の会派があります。各会派の所属議員数と役員は次のとおりです。

- 宮崎県議会自由民主党(23名)  
会 長 山下 博三  
幹 事 長 日高 陽一  
政 審 会 長 武田 浩一
- 公明党宮崎県議団(4名)  
団 長 重松 幸次郎  
幹 事 長 坂本 康郎  
政 審 会 長 今村 光雄
- 県民連合立憲(4名)  
会 長 岩切 達哉  
幹 事 長 山内 佳菜子  
政 審 会 長 松本 哲也
- 日本共産党宮崎県議会議員団(1名)  
団 長 前屋敷 恵美
- 無所属の会 チームひむか(1名)  
代 表 函師 博規
- 親和会(1名)  
代 表 脇谷 のりこ
- みやざき未来の会(1名)  
代 表 内田 理佐
- 緑風会(1名)  
代 表 黒岩 保雄
- 志誠会(1名)  
代 表 齊藤 了介
- 新生会(1名)  
代 表 下沖 篤史
- 自民党同志会(1名)  
代 表 井本 英雄  
※6月1日付けで会派変更

※ このページの委員会等の名簿は、正副委員長を除き、会派別五十音順に掲載しています。